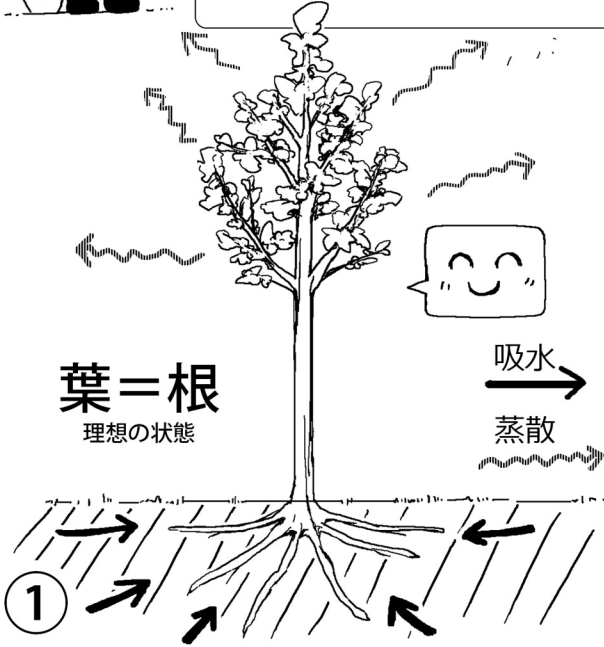


剪定は木の負担を減らす役割があります



樹木は普段、葉の蒸散と根からの吸水のバランスが整っている状態です。



しかし、出荷にともない根が切られることにより吸い上げられる水分量が減ります。

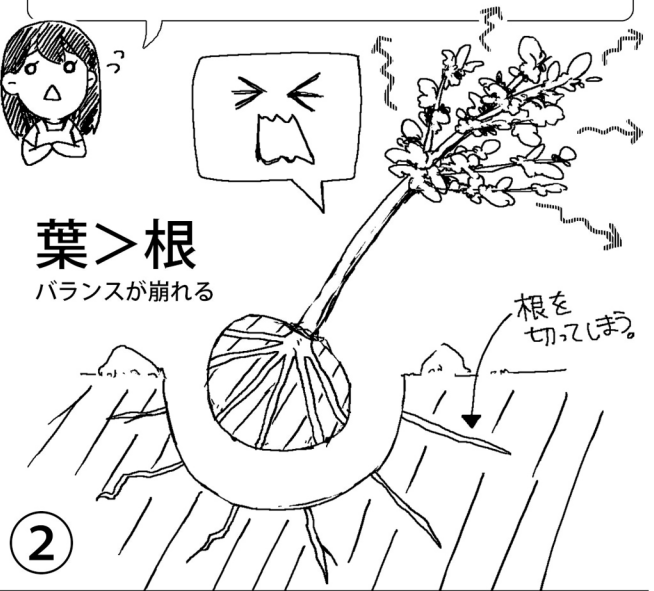
現在、その状態です。

葉の蒸散に水分が追いつかない為、葉がしおれ始めたり、時間をかけてだんだん枯れることも。

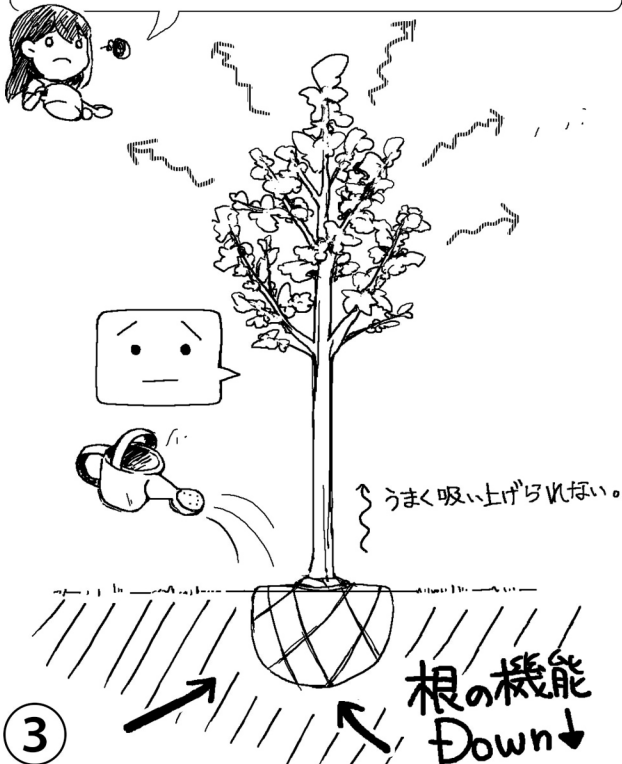
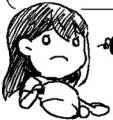


葉 > 根

バランスが崩れる

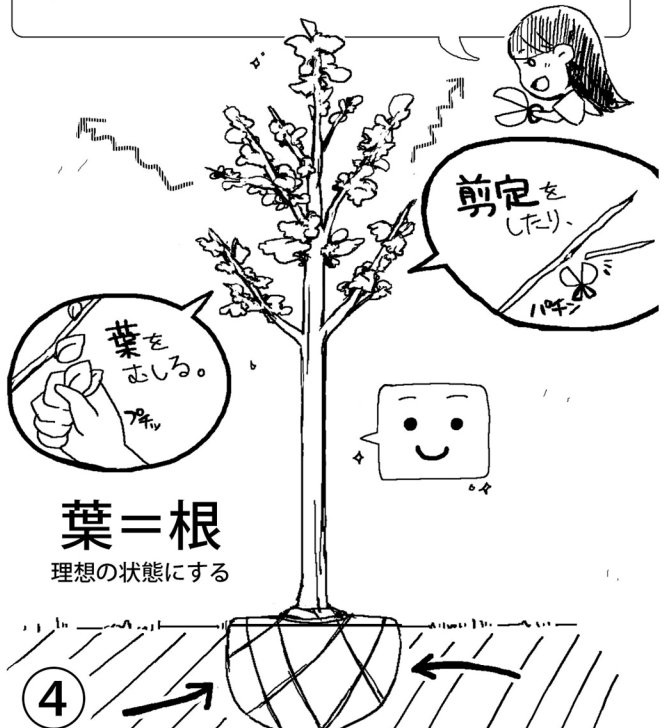


水分を与えることもとても重要ですが、そもそも水分を吸い上げる機能が低下しています。



植栽後、さらに多少の剪定をして頂くと枯れる心配が減ります。

※落葉期の落葉樹も多少剪定をしてあげると、根付きがよくなります。



一般社団法人 日本植木協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-4-22 三沖ビル 3階

TEL.03-3586-7361 FAX.03-3586-7577

URL : <http://www.ueki.or.jp/> E-mail : honbu@ueki.or.jp

